

市報

たかはぎ

4月号

'88 No. 338

高速交通時代の幕あけ ～常磐自動車道全線開通～

祝常磐自動車道 日立北 ⇄ いわき中央 開通



主なもくじ

- 2……………常磐自動車道全線開通，高戸大橋が完成
- 4～8…昭和63年度施政方針と予算
- 9……………第1回高萩市議会定例会
- 10～11…フレッシュ菜葉の集い，松籟荘に車椅子を寄贈
- 12～13…杉内，川側地区土地改良事業竣工記念碑の除幕式，長久保赤水の誕生地に記念碑を建立

市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
- 一、きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 一、元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
- 一、思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう

編集・発行／高萩市役所市長公室 ☎(0293)23-2111

高速交通時代の幕あけ

常磐自動車道全線開通

三月二十四日(木) 午前十一時から、北茨城市の中郷サービスエリア付近の下り車線上で、宮繁護日本道路公団総裁、竹内知事、鈴木市長、根本議長など、関係者約七百人が参加して、日立北インターチェンジからいわき中央インターチェンジ間の、五一・二kmの完成を祝う開通式が盛大に行われました。

開通式では、テープカットやくす玉割りなどが行われ、約千五百個の風船が青空の中へ、勢いよく放されました。

この後、約五百台の車が参加して、いわき市までパレードを実施、常磐ハイウェイアンテナで、祝賀式が開かれました。

これにより、常磐自動車道は全線が開通、海と緑を生かした産業文化都市の創造にむけて、まちづくりをすすめている高萩市にとっても、観光や企業誘致など、さまざまな期待が高まりつつあります。

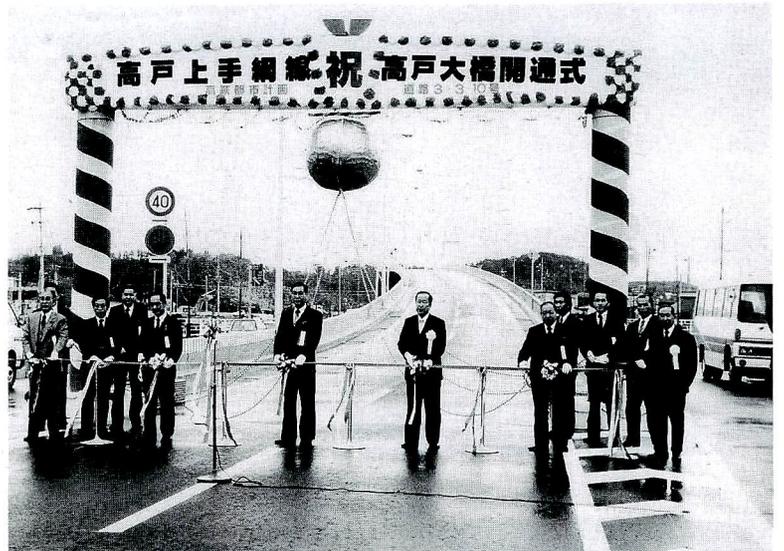
また、午後三時からは、高萩インターチェンジをはじめ、一般の車の供用が開始され、いよいよ、高速交通時代の幕が切れて落とされました。



常磐自動車道通行料金 (高萩インターチェンジから)

(単位：円)

	三郷	柏	谷和原	谷田部	桜土浦	土浦北	千代田石岡	岩間	水戸	那珂	日立南太田	日立北	高萩	北茨城	いわき勿来	いわき湯本	いわき中央
普通車	3,000	2,800	2,600	2,400	2,200	2,100	1,900	1,600	1,300	1,000	800	350	300	600	800	1,000	
大型車	4,400	4,100	3,900	3,500	3,300	3,000	2,800	2,300	1,900	1,500	1,100	500	350	800	1,200	1,500	
特大車	8,000	7,400	7,000	6,300	5,900	5,400	5,000	4,100	3,300	2,600	1,900	800	600	1,300	2,100	2,600	



国道6号と高萩インターチェンジを結ぶ

高戸大橋が完成

三月十二日(土) 高萩都市計画道路三・三・十号高戸・上手綱線の高戸大橋開通式が、関係者約二百人の参加で盛大に行われました。

開通式は、テープカットやくす玉割りが行われた後、参加者全員が高戸大橋の渡りぞめをして完成を祝いました。

高戸・上手綱線は、国道六号から高萩インターチェンジを結ぶ、延長三、九七〇mのアクセス道路です。

この日開通した高戸大橋は、国道六号とJR常磐線をまたぐ延長三三四mの立体橋で、幅員は八m(車道六m)、取り付け道路や一般街路部を含む、全体延長は八三〇mとなっています。

木の香りと温かさにつつまれ

松岡幼稚園木造園舎が完成

三月二日(水) 松岡幼稚園(鈴木勝一園長、園児五十人)で、木造園舎が完成、卒園を間近に控えた園児、関係者など約百人が出席して、にぎやかに竣工式が行われました。

完成した木造園舎の中央には、シンボルとして樹齢約八十年のヒノキの丸太(高さ約八・五m、幹回り約一・八m)が使われ、園舎内は新しい木の香りと温かさにつ

つまれています。当日は、運動場に造られたツなかよしッの像(山崎猛茨城大学教授制作)の除幕式や合唱などが行われ、松岡幼稚園の完成を祝いました。

園舎面積 四二八・〇六㎡
(保育室二、遊戯室一、職員室一)
敷地面積 四、二七二㎡
工事費 八、六八〇万円



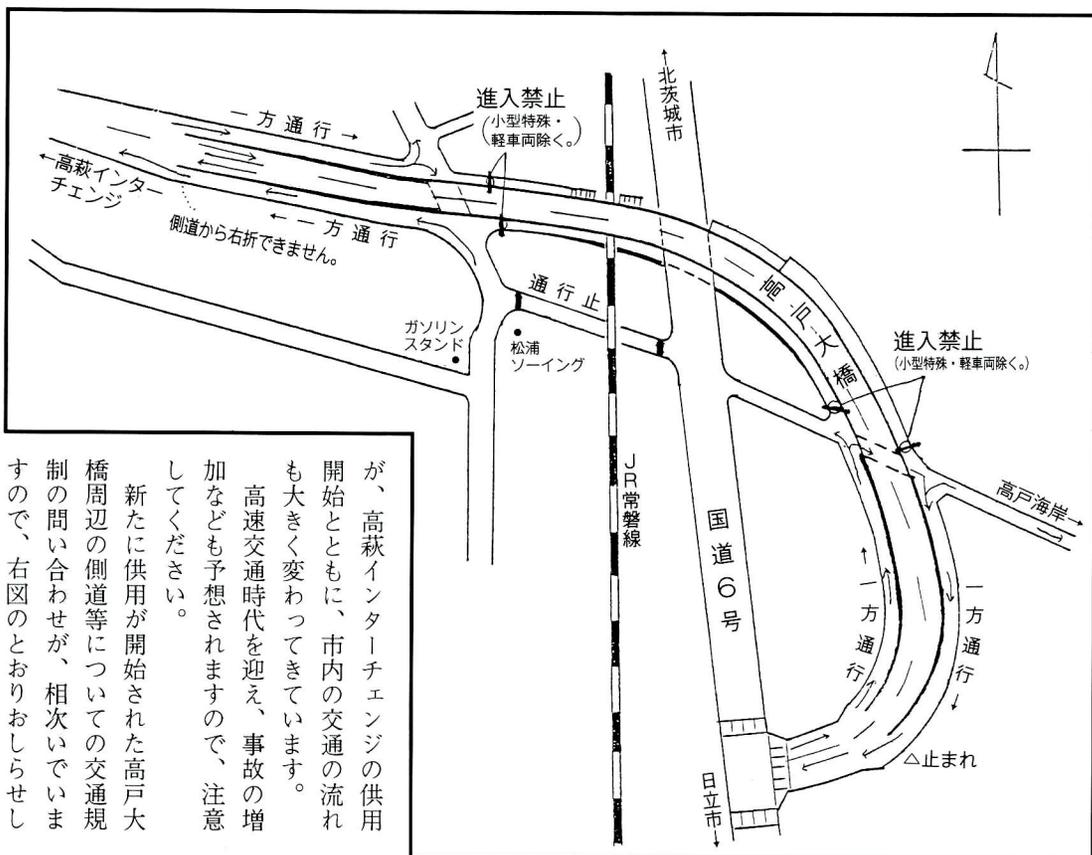
三十五社が参加して

手綱工業団地を視察

三月十五日(火) 常磐自動車道の全線開通を前に、地域振興整備公団と地元市町村が協力して、東京周辺の企業を対象にした高萩市、北茨城市、いわき市の工業団地現地視察会を開きました。

この日の視察会には、三十五社から四十五人が参加、高萩インターチェンジの入口にあたる手綱工業団地などを視察しました。

このあと、高萩大心苑で、鈴木市長から市の現況説明などが行われ、常磐自動車道開通後の高萩市の立地条件の良さを大いにPRしました。



高戸大橋周辺の

交通規制について

常磐自動車道の全線開通を前に、高戸大橋の開通式が行われました

が、高萩インターチェンジの供用開始とともに、市内の交通の流れも大きく変わってきています。高速交通時代を迎え、事故の増加なども予想されますので、注意してください。

新たに供用が開始された高戸大橋周辺の側道等についての交通規制の問い合わせが、相次いでいますので、右図のとおりおしらせします。

側道は、いずれも一方通行で、中心部の地下道等は、小型特殊・軽車両を除いて進入禁止です。ご注意ください。

※詳しくは、高萩警察署交通課へ
☎二四一〇一一〇

個性豊かな 地域社会づくりをめざして

〈昭和63年度施政方針〉



昭和六十三年年度の市政の進め方や予算などを決める第一回市議会定例会が、三月八日(火)から十八日(金)までの十一日間の会期で開かれました。

開会初日の施政方針で、鈴木市長は、「地域の特性を生かし、活力と潤いに満ちた個性豊かな地域社会づくり」を目標に、高萩市新総合計画基本構想にもられた政策課題の実現に取り組む姿勢を明らかにしました。

今回は、昭和六十三年年度の施政方針と予算の概要について紹介します。

市政運営について

行政に対する要請の多様化

今、我が国の経済は、安定成長の定着、対外経済摩擦の激化、人口の高齢化や国際化の伸展、国民の価値観の多様化など、大きな変

化の時期を迎えています。

一方、国民の行政に対する要請も多様化して、質的にも大きく変化しています。

厳しい地方自治体の財政状況

このような状況の中で、政府は内需を中心とした景気の拡大を図るため、機動的な経済運営に努めるとともに、民間活力を充分活用發揮できるような環境づくりを行うおうとしています。

しかし、地方自治体を取り巻く財政事情は、依然厳しく、このような状況の下で多様化する行政需要に対応しながら、地域社会の活性化と住民福祉の向上を図ることは、極めて難しい状況にあります。

個性豊かな地域社会の形成に努力

また、市民の待望久しかった常

磐自動車道が、三月二十四日(木)全線開通し、当市もいよいよ高速交通時代を迎え、新たな対応が望まれています。

このような内外の状況を踏まえ、市政運営には高萩市新総合計画に基づき、その目標である「海と緑を生かした産業文化都市」の創造をめざして、地域の特性ある施策を展開し、活力と潤いに満ちた個性豊かな地域社会の形成に努力していきます。

予算の 大綱

市税収入

新年度の財政状況は、歳入では市税のうち市民税の個人所得割が税制改正により、対前年比二・三%減となりましたが、法人税割は企業活動の活発化等により三四・五%増と順調に伸びています。固定資産税についても、評価替えにより二・七%の増となり、市税全体としては四・四%の増となりました。

地方交付税収入

また、地方交付税については、国の予算は七・五%増ですが、当

主な事業

市民の健康と福祉の増進

老人福祉対策事業

二億二、〇五六万七千円

児童福祉対策事業

三億二、二五九万九千円

身体障害者・精神薄弱者等福祉対策事業

一億三、〇四九万九千円

生活保護事業

三億三、六五六万五千円

保健予防対策経費

二、〇四〇万五千円

し尿・じん茶処理事業負担金

三億二、九二五万円

保健センター設計委託料

六一〇万円

教育の充実

松岡小学校校舎大規模改造事業

一億五、九三六万五千円

社会教育事業

図書館・公民館運営及び文化

財保護経費等

二億五、四二七万六千円

市は道路台帳の見直し等の特殊要因により、四％減少するため一般財源の伸びは、対前年比四・一％増にとどまりました。

依然高い経常収支比率

一方、歳出では、議員定数の削減や職員の不補充等により、人件費の伸びは一・六％と昨年の三・三％に比較し鈍化したものの、維持補修費や補助費等、公債費、繰り出し金の伸びなどから、経常収支比率は依然高く、引き続き健全化に努める必要があります。

財源の確保に努力

このため、歳入については、市税を最大限に見込むとともに、国、県の補助制度を積極的に導入し、振興資金の借入れ、繰り入れ金を見込むなど、財源の確保に努めました。

財源の効率的な配分

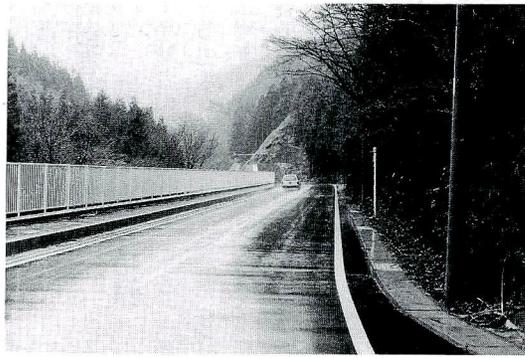
また、歳出については、行政改革大綱に基づき、引き続き経費の節減、合理化に努めるとともに、事業効果の早期実現のため継続事業を優先し、限られた財源の重点的、かつ効率的な配分を行うものとなりました。

予算総額

一一五億二、〇八四万二千元
これにより、一般会計予算の規

模は七二億八、七〇〇万円で、前年度に比べ二・五％の伸びになりました。これは、国の四・八％、県の五・一％の伸びを下回るものです。

国・県の施策



▶整備が進む県道高萩大子線

国、県の施策である小山ダム建設とその周辺整備事業や、広域幹線道路としての県道高萩大子線の整備、広域農道の整備、C・C・Z整備計画事業の一環として行われる高戸海岸環境整備事業、有明・高浜海岸の保全等の事業、花貫川河川改修事業などは、いずれも本市の発展を支える大型プロジェクトです。

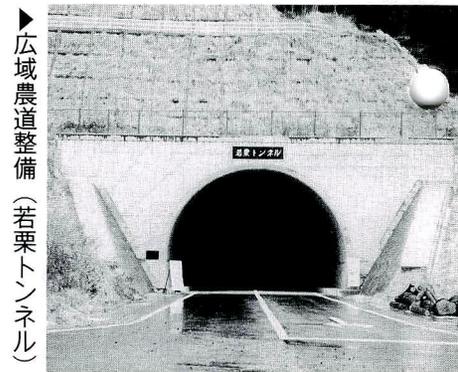
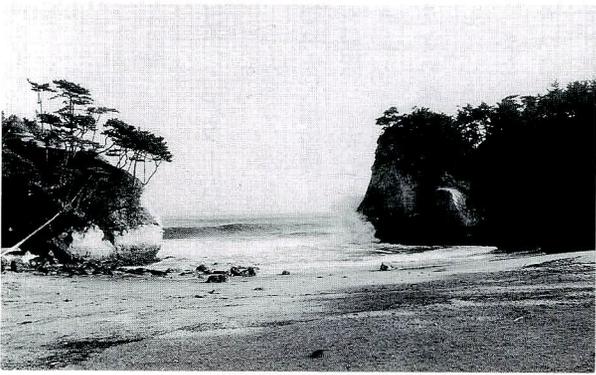
また、一般会計、特別会計、及び企業会計を合わせた予算総額は、一二五億二、〇八四万二千元となり、八・二％の伸びとなっています。

あらゆる機会を通じて、事業の推進を働きかけ、早期実現を図っていきます。

高萩～西那須野線の国道昇格

また、北関東における本市の位置づけを展望した、高萩西那須野線国道昇格については、関係市町村と協議しながら、国道昇格実現のため、国、県等の関係機関に積極的に要望していきます。

◀高戸海岸の環境整備



▶広域農道整備（若栗トンネル）

主な施策

本年は、二十一世紀に向けて策定した市政運営の基本となる高萩市新総合計画の二年目です。

昭和六十三年の施策の推進にあたっては、この計画を着実に具現化していくことを基本姿勢として、

- 市民の健康と福祉の増進
- 教育の充実
- 都市基盤の整備と生活環境施設の整備
- 産業の振興

に意を用い、市民が望んでいる福祉社会の実現をめざし、市民一人ひとりが、いつまでも健康で社会的な連帯のもとに、愛情と誇りをもって定住できる豊かな郷土づくりを、国、県の制度や民間の活力を積極的に導入しながら進めていきます。

都市基盤の整備と生活環境施設の整備

都市計画街路整備事業

- 三・四・六号東本町高萩線
- 三・四・十二号上手綱赤浜線
- 一億七、六三二万円

河川改修事業

谷川、境川改修事業

- 七、五〇五万六千元
- 公共下水道事業負担金
- 二億五、八八九万六千元

町西側土地区画整理事業特別会計繰出金

- 一億一、〇〇二万三千元
- 道路及び橋りょう整備事業
- 三億八、一三一万六千元

市営住宅建設事業

- 一棟三十戸（62～63年度一カ年継続）
- 一棟三十戸（63～64年度一カ年継続）
- 二億六、九四一万五千元
- 高萩十王齋場負担金
- 三、三六二万八千元

産業の振興

土地改良事業

八、五〇一万四千元

農・林道整備事業

一億三、二〇六万四千元

商工会運営費補助金

一、二三八万六千元

観光対策事業費

一、六八二万円

市民の健康と福祉の増進



▲健康に対する意識の啓発に努める保健婦活動

保健センターの

設計委託費を計上

市民だれもが、健康で生きがいのある生活が営めるような環境をつくることは、極めて重要なことです。

私は、市長就任以来、市民が必要なときに必要な医療が受けられる体制をつくることを目標に、とくに、休日や夜間の医療体制の整備に努めてきましたが、これからは本格的な高齢化社会に向け、より一層施策の充実を図ってまいります。

このため、保健婦の活動や検診業務を通じて、健康に対する意識の啓発に努めるとともに、高萩市の健康づくりの拠点となる保健センターの設計委託費と保健婦活動の機動力強化のための予算を計上

しました。

人間ドックの実施

また、健康づくりの一環として、成人病やガンなどの早期発見、早期治療を促進するため、国民健康保険加入者で四十歳から六十歳までのかたを対象に、人間ドックを実施します。

高齢者サービス

調整チームを組織

高齢者の生きがいとやすらぎのある生活ができるよう保健、福祉、医療等に係る、各種サービスを総合的に調整することを目的に「高齢者サービス調整チーム」を医師等医療関係者や保健所、市の保健婦、福祉施設の職員、その他をも

って組織し、心のこもったサービスに努めていきます。

ミニ・アフレームの設置

一人暮らしのお年寄りの家庭に、簡易火災報知機(ミニ・アフレーム)を設置し、安心して就寝等ができるように配慮するなど、心の通ったきめ細かな施策を引き続き推進してまいります。

また、お年寄りが生きがいを持ち、これまでの豊かな経験を生かして社会参加ができるよう、ミニ・シルバー人材センターの充実を図ってまいります。

また、心身に障害を持つ人々が地域社会の一員として、自立した生活を営むことができるよう、身体障害者福祉作業所への援助や家庭奉仕員の派遣、団体への指導、援助などを引き続き進めてまいります。

教育の充実

松岡小学校校舎の大規模改造事業

大規模改造事業

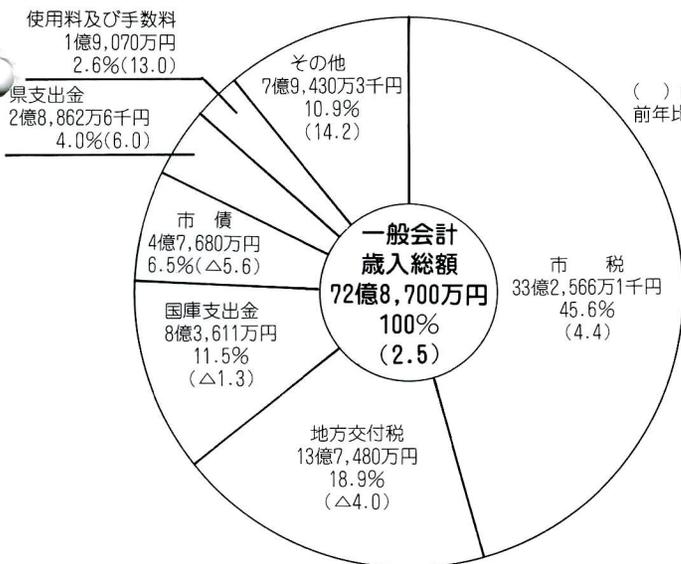
学校教育の推進については、多様化する社会環境に適応し、調和のとれた心豊かな人間性と想像力を持った二十一世紀を担う児童、生徒を育てるため、教育内容の充実に努めるとともに、年次計画に

沿って、松岡小学校校舎の大規模改造事業に取り組むなど、教育環境の整備に努めてまいります。

本年度も、引き続き義務教育についての父兄負担を逐次軽減するために、小・中学校の需用費に、とくに、厚みを加えるなどの配慮をしました。

会計別の予算額

会計別	予算額	構成比(%)	伸び率(%)	
一般会計	72億8,700万円	58.2	2.5	
特別会計	国民健康保険事業	16億1,050万円	12.9	10.0
	老人保健事業	16億7,030万円	13.3	11.9
	町西側土地区画整理事業	3億 290万円	2.4	△ 7.7
	高萩霊園事業	(廃止)	—	皆減
	計	35億8,370万円	28.6	9.0
企業会計	水道事業	15億2,130万6千円	12.2	44.0
	工業用水道事業	1億2,883万6千円	1.0	2.9
計	16億5,014万2千円	13.2	39.6	
合計	125億2,084万2千円	100.0	8.2	



○地方交付税とは 市町村の財政力に応じ、国を通じて市に配分されるお金

○国庫支出金とは 特定の事業などに、国から支出されるお金

○市債とは 市の借入金

○県支出金とは 特定の事業などに、県から支出されるお金



▶松岡小学校の校舎

また、生きがいのある生活と心のふれあう地域社会づくりを進めるため、社会教育において引き続き、中央公民館を中心として生涯教育の振興に努めていきます。

高齢者フエスティバルの開催

社会体育活動においては、市内小・中学校にプールが整備されたのを機会に、少年水泳大会を実施するとともに、生涯スポーツの振興を図るため、クロッケー、輪投げやフライングディスク等の競技を内容とした、高齢者フエスティバルの開催など、体育活動の機会を充実し、あわせて老朽施設の補修に努めます。

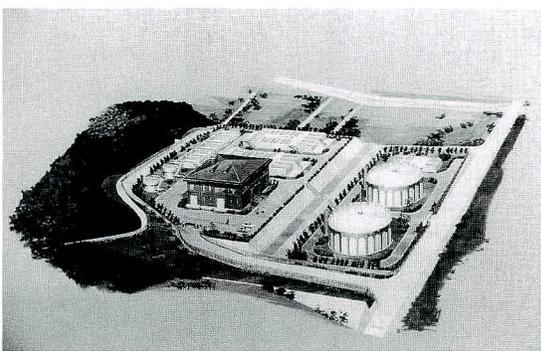
「高秋の動物」 発行の調査

また、常磐自動車道、県北広域

農道、小山ダム建設等、地域開発の進展に伴い、自然に生息する動物の生態にも、少なからず変化が生じつつあると思われます。
この機会に、早急に当地域に生息する動物の生態を記録、保存す

都市基盤の整備と生活環境施設の整備

ることは、現代を生きる私どもが後世に残すべき大切な義務であると信じます。
そのため、仮称「高秋の動物」を発刊することとし、本年度からその調査を進めていきます。



▶関口に建設中の浄水場完成予想図

社会資本の充実に努力

五万都市をめざす当市にとって、都市基盤の整備はその根幹をなすものです。そのため、都市発展の基礎となる公共下水道事業を引き続き促進するとともに、町西側土地区画整理事業や街路事業、水道

第一次拡張事業等を進め、社会資本の充実に努めていきます。

雇用促進住宅の建設

また、日常生活に密着した生活道路の改修や舗装事業を継続して進めるとともに、河川の整備、側溝の改修を行い、引き続き公営住宅や雇用促進住宅等の建設に意を用いるなど、生活環境の整備に努めていきます。

高戸地区に集会所

それぞれの地域に、ふさわしいコミュニティ施設の整備を逐次図るため、本年度はC・C・Z・整備計画事業を進める高戸地区に集会所を建設します。

このほか、宅地開発等住民の定住化に伴い、墓地の需要が多いので、高秋第二霊園に墓地四十六区画の増設をし、市民の要望に応えていきます。

一般会計
歳出総額

72億8,700万円

100%
(2.5)

() 内前年比伸び率

総務費 12.1%(8.4)
8億7,994万9千円

市民一人あたり 25,200円
一世帯あたり 83,400円

教育費 13.8%(△1.5)
10億437万3千円

市民一人あたり 28,800円
一世帯あたり 95,200円

民生費 16.8%(1.8)
12億2,190万円

市民一人あたり 35,000円
一世帯あたり 115,900円

土木費 20.5%(2.6)
14億9,145万円

市民一人あたり 42,700円
一世帯あたり 141,400円

その他9.9%(△5.6)
7億2,324万2千円

消防費、議会費
商工費、労働費
災害復旧費、予備費

市民一人あたり 20,700円
一世帯あたり 68,600円

衛生費 7.4%(5.8)
5億4,268万1千円

市民一人あたり 15,600円
一世帯あたり 51,500円

農林水産業費7.7%(13.5)
5億6,016万4千円

市民一人あたり 16,000円
一世帯あたり 53,100円

公債費 11.8%(1.7)
8億6,324万1千円

市民一人あたり 24,700円
一世帯あたり 81,900円

算出には
昭和63年3月1日
現在の
人口
34,918人
世帯数
10,546世帯
の数字を使いました。

産業の振興



▲花貫川流域県営ほ場整備事業

地域の産業を振興させることは、豊かな市民生活を支える地域社会に活力を与えるうえで、極めて重要なことです。

後谷下地区のほ場整備に着手

農業の振興については、生産基盤の整備を積極的に進め、花貫川流域の県営ほ場整備を継続して推進するほか、新たに後谷下地区のほ場整備に着手します。

また、松岡地区農免道路整備事業は、JR東日本の鉄道と交差するため、事業費が大幅に増額となりましたが、事業の早期完成に配

慮し、極力予算措置に努めました。

林道大能・米平線の整備

林業については、山村林業振興事業を引き続き推進するとともに、新たに林業経営の安定と生産基盤を確保するため、国庫補助事業として林道大能・米平線の整備に着手します。

有明海岸に海水浴場を開設

商工業については、常磐自動車道の北伸や広域化に伴い、優良企業誘致に努めるとともに、商工会等への助成を通じて時代の変化に対応した適切な指導に努めていきます。

また、観光レクリエーションの振興については、交通条件の改善、国民の価値観の変化、余暇時間の増大等を背景として、新たな展開が必要となりましたので、海と山や温泉等の自然資源の保全と活用を図りながら、地域の特性を生かした観光の拠点づくりを進めていきます。

このため、新年度は土岳登山道や万葉の道の整備を進めるとともに、有明海岸に海水浴場を開設するために必要な措置を講じていき

ます。

また、C.C.Z.関連の事業についても、民間の動きに対応するため、市が施行する事業の調査費を計上しました。この計画の高萩市の将来に及ぼす影響の大きさを考えるとき、慎重かつ、積極的に計画の実現に向けて努力していきます。

限られた財源を効率的に活用

以上、市政の基本的な方向と、私の施策に対する所信の一端を申し上げましたが、地方自治体を取り巻く財政環境は依然厳しいものがある一方、住民の行政に対する要請は多様化しており、これらに対応し、安定的に施策を推進するためには、長期的な展望に立脚した財政運営が急務です。

このため、優良企業の誘致促進や民間活力の誘導により、地域の活性化を図り自主財源の確保に努めるとともに、国、県の施策を有効に活用していきたいと思っております。また、内部経費についても、節減合理化を図るため、引き続き行政改革を推進、限られた財源を効率的に活用し、大切な時期を迎えている高萩市政の運営と、輝かしい未来への前進を図るため、たゆまぬ努力を重ねていきたいと思っておりますので、市民のみならずのご理解とご協力をお願い申し上げます。政方針とします。

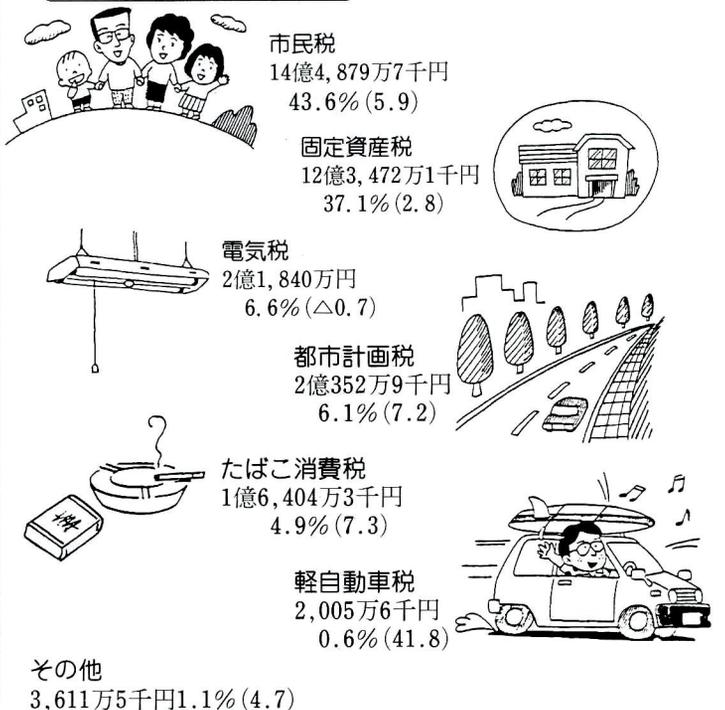
市民一人あたりの市税負担額は 95,200円
一世帯あたりの市税負担額は 315,400円

○市民税	市民一人あたり	4万1千5百円
	一世帯あたり	13万7千4百円
○固定資産税	市民一人あたり	3万5千4百円
	一世帯あたり	11万7千1百円
○電気税	市民一人あたり	6千2百円
	一世帯あたり	2万7百円
○都市計画税	市民一人あたり	5千8百円
	一世帯あたり	1万9千3百円
○たばこ消費税	市民一人あたり	4千7百円
	一世帯あたり	1万5千6百円
○軽自動車税	市民一人あたり	6百円
	一世帯あたり	1千9百円
○その他	市民一人あたり	1千円
	一世帯あたり	3千4百円

市民一人あたりの経費は 208,700円
一世帯あたりの経費は 691,000円

市税の構成比

33億2,566万1千円 100% (4.4)
()内前年比伸び率%





第一回

高萩市議会定例会

～3月～

昭和六十三年第一回高萩市議会議定例会は、三月八日(火)に開会し十一日間の会期で審議が行われ、三月十八日(金)閉会しました。

今回提出された案件は、条例に関するもの八件、予算に関するもの十一件、その他二件でそれぞれ原案どおり決定されました。

主な内容については、次のとおりです。

〈条 例〉

○高萩市高萩霊園事業特別会計条例の廃止については、霊園事業特別会計を一般会計に統合し行政運営の簡素化、効率化を図るため条例を廃止するものです。

○高萩市職員共済会に関する条例の制定については、地方公務員法第四十二条で規定する職員の厚生福利に関し、一層の充実を図るため条例を制定するものです。

○高萩市職員の勤務時間に関する条例の一部改正については、労働基準法の一部改正に伴い、勤務時間が引き下げられたことにより条例の一部を改正するものです。

○高萩市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正については、高萩市職員安全衛生管理規則が制定されたことに伴い、産業医を選任する必要があるため、条例の一部改正です。

○議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の一部改正については、地方自治法並びに地方自治法施行令及び地方公営企業法施行令の一部改正に伴い条例の一部改正です。

○高萩市予防接種対策協議会設置条例の一部改正については、予防接種対策協議会委員に所管部長を加えるため条例の一部改正です。

○高萩市国民健康保険条例の一部改正については、国における助産費の給付改善に伴う補助基準額の改正に伴い条例の一部改正です。

○高萩市立学校設置条例の一部改正については、松岡幼稚園の移転改築工事の完成に伴い条例の一部改正です。

〈予 算〉

○昭和六十二年度高萩市一般会計補正予算(第六号)

○昭和六十二年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算(第三号)

○昭和六十二年度高萩市老人保健事業特別会計補正予算(第二号)

○昭和六十二年度高萩市高萩都市計画事業町西側土地区画整理事業特別会計補正予算(第三号)

○昭和六十二年度高萩市水道事業会計補正予算(第三号)

○昭和六十二年度高萩市一般会計予算

○昭和六十二年度高萩市国民健康保険事業特別会計予算

○昭和六十二年度高萩市老人保健事業特別会計予算

○昭和六十二年度高萩市高萩都市計画事業町西側土地区画整理事業特別会計予算

○昭和六十二年度高萩市水道事業会計予算

○昭和六十二年度高萩市工業用水道事業会計予算

○昭和六十二年度高萩市工業用水道事業会計予算

○高萩市道路線の廃止について

○高萩市道路線の認定について

以上二件は、常磐自動車道関連道路等の整備に伴い、市道路線の一部を廃止及び県道の移管等により市道として認定するものです。

〈一般質問〉

○海岸開発に伴う東地区商業の今後について

○行政改革の成果と今後の対応について

○広域公共下水道事業について

○天然記念物(安良川八幡神社跡)について

○二十一世紀を担う青少年に対しての平和教育について

●平和教育について

●修学旅行のあり方について

○二十一世紀の平和展望について

●平和都市宣言について

○中高層住宅の防災対策について

○転作(減反)と農用地について

〈請願・陳情書審査結果〉

※採択されたもの

○信号機設置に関する陳情書

○「青色申告宣言都市」及び「納期内納税完納の推進都市」宣言施行に関する請願

※継続審査となったもの

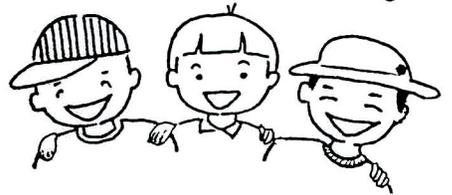
○国保の改善に関する陳情書

〈決議案の提出〉

○「青色申告宣言都市」及び「納期内納税完納の推進都市」宣言施行に関する決議案については、議員より提出され原案どおり決議されました。

議事を傍聴しましょう
次の定例会は六月です。

しみんのひろば



市民のひろばのコーナーは、みなさんの身近に起こった話題や行事、声を紹介します。何かありましたら係までお寄せください。
☆あて先……市民活動課広報広聴係
(☎23-2111, 内線262)

野菜の販売を通して交流

フレッシュ野菜の集い

三月二日(水) 小島団地の集会所で、野菜の販売などを通して交流を深めている同団地の主婦と、台高萩、下・上手綱地区の生活改善グループの主婦約五十人が参加して、「フレッシュ野菜の集い」が

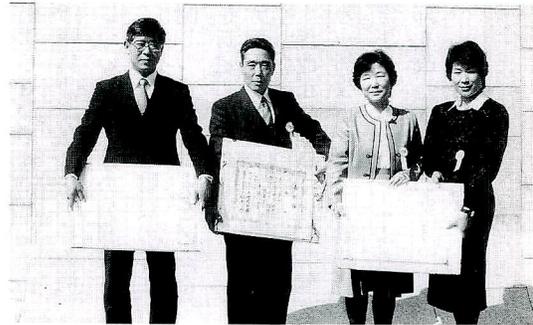


開かれました。

これは、昨年の「土なべの集い」に続いて行われたもので、農家の主婦のみならず、さんが持参した赤飯、コンニャク、お煮しめ、漬物など十品以上の田舎料理を持ち寄って、食べたり、話したりの楽しい集いになりました。

当日は、県レクリエーション協会の池田静枝さんの「消費者と生産者の交流について」の講話を聞いたり、レクリエーションを楽しんだり、終始なごやかな雰囲気のなかで親睦を深めました。

つくし子ども会連合育成会などが表彰



2月28日(日) 水戸の県民文化センターで、茨城県優良子ども会等の表彰式が行われ、高萩市からはそれぞれの実績が認められて、次のかたがたが表彰されました。(敬称略)

- 優良子ども会育成会
つくし子ども会連合育成会
- 優良子ども会指導者
塩 満 (東本町)
- 優良子ども会育成者
沼野 辰三 (安良川)

ボーリング大会で

交流を図る

三月八日(火) 高萩ビーチガーデンで、昨年四月に開校した北茨城養護学校の中学部の生徒と、福祉農園「萩の里」や身体障害者福祉作業所で働く先輩たちとの「交流ボーリング大会」が約五十人の参加で行われました。

参加者のほとんどが、ボーリングははじめてで、ピンが倒れるたびに歓声をあげ、途中で喜びを表現していました。

この後、一緒に昼食を取りながら福祉農園、福祉作業所の話やボーリング大会の感想発表などを行い、交流を図っていました。



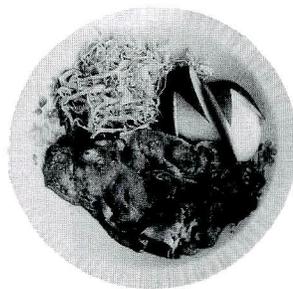
私のアイデア料理

たまご にく
卵 肉



食生活改善推進員
平岡 絢子さん(高浜町)

「下の子が、卵をきらいなので何とかして食べさせようとして思いついたのがこの料理、肉だけを焼いたのとはひと味ちがって卵のまろやかさが肉全体をふんわりと包んで、しつこくなく焼きあがります。大好きな肉といっしょなので喜んで食べてくれるようになりました。ちょっと工夫した卵料理が、我が家では好評です」



〈材 料〉 4人分

- 豚肉(うす切りロース) 400g
- 卵 4個
- りんご 1個
- キャベツ 2枚
- サラダ油 大さじ2
- しょう油 大さじ3
- ※ { みりん 大さじ2
- 酒 大さじ1

〈作り方〉

- ①卵をよくときほぐし、調味料(しょう油、みりん、酒)を合わせた中に混ぜる。
- ②①の中へ肉を入れ、30分以上浸す。

- ③フライパンにサラダ油をひいて、肉を中火で両面焼く。
- ④キャベツはせん切り、りんごはうさぎの形に切って肉といっしょに盛る。

松籟荘に車椅子を寄贈

高萩ライオンズクラブ

二月二十七日(土) 高萩ライオンズクラブ(会長村田保)のみなき

んが、社会福祉法人愛正会(理事長金川一郎)の特別養護老人ホーム松籟荘を訪れ、みなさんで利用してください”と同荘に、車椅子五台を寄贈しました。



地域環境美化は

みんなの手で

高萩中学校

社会の一員として自覚をもち地域の環境をきれいにしようと、三月十一日(金)、高萩中学校で全校生徒による奉仕作業を行いました。

各クラスごとに分かれて広範囲にわたり空き缶やごみなどを拾い集め、住みよいきれいな環境をみんなの手でつくろうと一生懸命汗を流しました。



五十二組、二一九人が参加

市民ウォークラリー大会

三月六日(日) 市民体育館周辺の約二kmのコースで、市民ウォーク



ラリー大会が、五十二組、二一九人(一般の部六十八人、家族の部四十五人、小学生の部一〇六人)の参加で開かれました。

ウォークラリー大会は、主催者の示したコマ図に沿ってグループごとに、七か所のチェックポイントで問題を解き、約五十分〜七十分の規定時間の間にゴールするという、だれにでも簡単に楽しめるスポーツです。

当日の参加者も、和気あいあいの雰囲気でも楽しそう。各部の上位三位までにメダルが、また、参加者には完歩証が贈られました。

高萩地区交通安全協会へ 交通指導車を寄贈



三月十一日(金) 高萩警察署で、(財)住友海上福祉財団から高萩地区交通安全協会へ、交通指導車(マツダファミリア一、三〇〇cc)一台が寄贈されました。

作品展示や模擬店

勤労青少年ホームまつり

三月二十七日(日) 勤労青少年ホー



ムで、各講座の受講生が日ごろの活動の成果を発表する、ホームまつりが開かれました。

当日は、たくさんの方が会場を訪れ、作品展示やお茶、模擬店など、さまざまな催しを楽しみました。

二十九人と

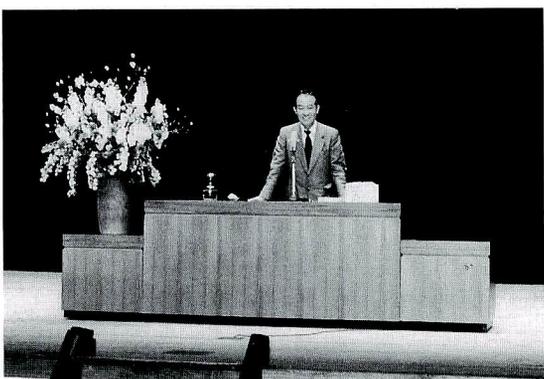
十六団体が顕彰

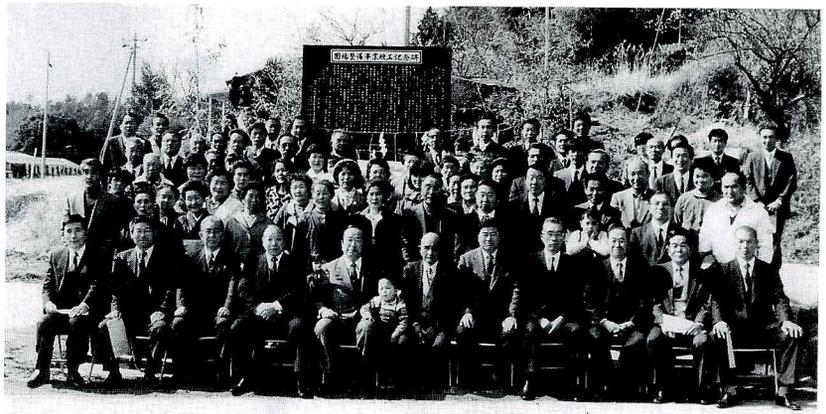
第十五回

高萩市社会福祉大会

三月二十三日(水) 文化会館で、第十五回高萩市社会福祉大会が、関係者約六百人の参加で盛大に開かれました。

今年、民生委員制度創設七十周年・児童福祉法制定四十周年・共同募金運動創設四十周年記念の年にあたり、席上、社会福祉に功績のあった二十九人と十六団体が顕彰されました。





杉内、川側地区土地改良事業

竣工記念碑の除幕式

三月六日(日) 上手綱の杉内、川側地区の土地改良事業竣工記念碑の除幕式が、関係者約七十人の出席で行われ、下山田寿明くん、下山田智恵ちゃん二人の手によって、除幕のロープが引かれました。

この事業は、昭和五十六年九月に推進委員会を設立して、ほ場整備事業のスタートを切り、このほど完成を記念して碑を建立したものです。

区画整理事業 一七・三ha
 総工事費 一億七、五五三万八千円

大きく育って

卒園を記念して桜の植樹

三月十六日(水) 市民憲章推進協議会では、自然をたいせつにし、美しいまちづくりの一環として、第一幼稚園と松岡幼稚園に卒園記念にと、エドヒガンザクラの苗木など、約四十本を贈りました。

園児やお母さんたちが、さっそく、スコップを使って桜の記念植樹、三年半のこの苗木は、五、六年すると花をつけるそうで、園児



たちも「大きく育って」との願いを込めて、苗木に土をかけていました。

杉内、川側地区土地改良事業

竣工記念碑の除幕式

三月六日(日) 上手綱の杉内、川側地区の土地改良事業竣工記念碑の除幕式が、関係者約七十人の出席で行われ、下山田寿明くん、下山田智恵ちゃん二人の手によって、除幕のロープが引かれました。

この事業は、昭和五十六年九月に推進委員会を設立して、ほ場整備事業のスタートを切り、このほど完成を記念して碑を建立したものです。

区画整理事業 一七・三ha
 総工事費 一億七、五五三万八千円

大きく育って

卒園を記念して桜の植樹

三月十六日(水) 市民憲章推進協議会では、自然をたいせつにし、美しいまちづくりの一環として、第一幼稚園と松岡幼稚園に卒園記念にと、エドヒガンザクラの苗木など、約四十本を贈りました。

園児やお母さんたちが、さっそく、スコップを使って桜の記念植樹、三年半のこの苗木は、五、六年すると花をつけるそうで、園児



たちも「大きく育って」との願いを込めて、苗木に土をかけていました。

ヒノキ材の

机と椅子を寄贈

東小学校に四十組

三月十九日(土) 東小学校に、茨城県木材協同組合連合会(佐川清一会長)から、児童用のヒノキ材で作った四十組の机と椅子及び教卓一基が贈られました。

これは、同連合会が昨年からの県の補助事業として実施しているもので、「スチールの机に比べて、やわらかくて、温かみのある木の机や椅子は、たいへん好評です。高萩は木材の生産地でもあり、良い教育効果をあげるよう、心を込めて作りました。」と佐川会長は贈呈式で、こうあいさつしました。体育館で行われた贈呈式には、五、六年生、約二八〇人が出席し、盛んに拍手を送っていました。



一人だけの卒業式

横川小学校

三月二十三日(水) 市内の各小学校で卒業式が行われ、今年には五三人が卒業しました。

このうち、横川小学校(小室昭校長)では、松本江美さんが一人だけの卒業式にのぞみました。

卒業式には、六人の在校生や父兄が参加、真新しい中学校の制服に身をつんだ江美さんは、後輩のみなさんに「ありがとう、感謝のうちにバトンを渡します。」と感激のなかにも、しっかりとした口調で、こう結びました。

○市内の小学校別卒業者数

(五三六人)

- 高萩小学校 一五四人
- 秋山小学校 一五七人
- 松岡小学校 八〇人
- 東小学校 一四二人
- 君田小学校 二人
- 横川小学校 一人

四十二人が卒業

第十三回高齢者大学卒業式

三月二日(水) 中央公民館で、約一六〇人が参加して、第十三回高齢者大学卒業修了式が行われました。

今年、高齢者大学を卒業したのは四十二人、みんなそろって教育長から卒業証書を受けていました。このあと、元水戸教育事務所長の黒沢俊先生を講師に迎え、「日々の生活に生きがいと幸せを」という演題での講演会が開かれ、みなさんは熱心に聞き入っていました。





「改正日本輿地路程全図」を刻み 長久保赤水の誕生地に記念碑を建立

三月十三日(日) 赤浜出身の江戸時代中期の地理学者、長久保赤水(一七一七～一八〇一年)の誕生地に記念碑(昨年、生誕後二七〇年)が建立され、関係者など約五十人が参加して除幕式が行われました。

全図」が刻まれています。

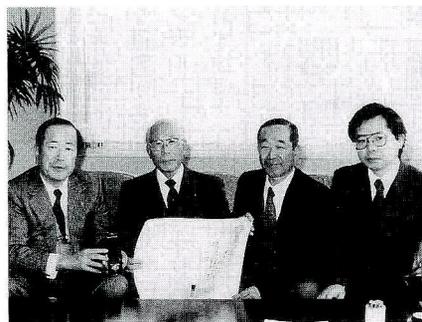
この「改正日本輿地路程全図」は、経緯度線を使って書いた、はじめての日本地図で、その後の日本地図のすべてが、この地図を原図にしているといわれるものです。

また、この碑の題字の揮毫は、梶山自治大臣によるもので、裏面には誕生地の由来や赤水の業績、遺訓なども刻まれています。



鈴木 博さん

紺綬褒章を受章



三月十四日(月) 日本赤十字社に、多額の浄財を寄附された鈴木博さん(本町)が、市長室を訪れ鈴木市長に、国から贈られた紺綬褒賞の報告をしました。

この紺綬褒賞は、この日県知事室において、県知事(代理副知事)から伝達されたものです。

「黄色いワッペン」が

新入学一年生に

今年新しく小学校に入学する一年生に三月五日(土)、安田火災海上保険(株)から「黄色いワッペン」四百八十個が教育長に贈られました。

「黄色いワッペン」を着用して交通事故防止に役立ててもらおうと、さっそく市内の各小学校に配られました。



教育長に「黄色いワッペン」を寄贈

ご家族で、ぜひどうぞ!

丹生神社の棒ささら

昭和五十七年に五十数年ぶりに復活された下手綱の丹生神社に伝わる「棒ささら」が、今年も地元保存会のかたがたによって演じられます。

ご家族連れで、郷土の民俗芸能をぜひ、ご覧ください。

とき 四月十七日(日)

午前十時から午後一時

ところ 下手綱「丹生神社」境内



高萩の昔話と 民俗

三輪山神婚説話 (15)

志田 諄 一

か。その山にたずねると、「その山のけわしい所や野原の中を十四、五歳ほどの少年が、白栗毛の馬に乗って行った」と答えたので、そのとおりに追いかけた。驚いたことには、馬主が来ないうち

でも法華經書写の手助けの心をもつて、このような不思議なことを成したのに、ましてや人として仏法に縁を結ぶことは当然である。この馬を法華經書写のために差上げましょう。」と言って帰っていった。

そのうえに鎌を腰に差し、編笠などをかぶっていた。猿は盗んだ馬に乗って、上人のもとへ急いだ。馬主もあとを追いかけて、猿はあらかじめそういうことになるのを知っており、人里はなれた山のけわしい所や野原の中をとったので、馬主も見つけることができない

馬をつなぎ、なにを言うのか上人に向かつて、くどくどと言いつづけた。そこに馬主が追ってきたので、上人はこの次第をありのままに始めから語り、猿を見せた。馬主は「このような不思議なできごとならば、どうしてこの馬を返してもらおうか。畜生

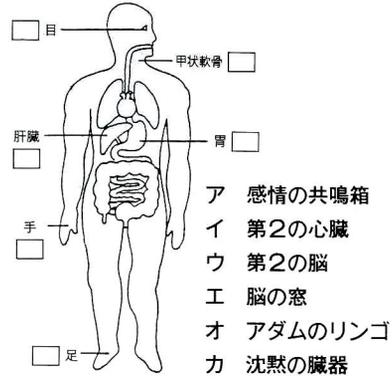
古今著聞集に見える常陸国の猿の物語

お元気ですか保健婦です

頭のジョギングをしましょう

春です。ご家族で頭の軽い体操を、

絵ときクイズ
からだの名称、さて
またの名を何という？



答えと解説

目……高血圧や動脈硬化、糖尿病、肝臓病など、全身病や脳の病気がその症状が目にあられることが多く、脳の窓とか健康の窓と呼ばれています。

甲状腺軟骨……アダム（神様が最初に作った人間といわれる。）が、悪魔の誘惑に負けて、イブの勧める禁断のリンゴを食べたために、それがのどにつかえてできたという伝説から、アダムのリンゴと呼ばれています。

肝臓……肝臓は、各種栄養素の代謝や解毒作用、血液を蓄えるなど、重要な働きを黙々とこなし、肝炎などの病気を起こしても症状があらわれにくいことから、沈黙の臓器といわれています。

胃……喜びや不満、怒りなど、デリケートな感情は胃に影響することが多いことから、胃は感情の共鳴箱とか心を映す鏡などといわれます。

手……指先には、たくさん神経が集まり、これを使うと脳の働きが活発になり、老化の予防にも役立つところから、第二の脳といわれます。

足……血液が、スムーズにからだを循環するには、心臓はもちろんですが、手足をはじめとした全身の活発な運動が必要です。足は、そのシンボルとして、第二の心臓といわれます。

目	イ
甲状腺軟骨	オ
肝臓	カ
胃	ア
手	ウ
足	エ

検診車（集団）の

婦人がん検診

がんは、年々増加の一途をたどっていますが、子宮がんは、検診

の普及で早期発見されやすく、その多くは治癒しています。三十歳以上の婦人のかたは、ぜひ検診を受けて安心を得ましょう。昭和六十三年度の検診車による婦人（子宮）がん検診の日程は、次のとおりです。

期 日		会 場	当日受付時間
5月	31日(火)	高萩市文化会館	午後1時～1時30分
	1日(水)	〃	
6月	2日(木), 3日(金)	中央公民館	
	22日(木), 23日(木)	高萩市文化会館	
	27日(月), 28日(火)		
	29日(水), 30日(木)		
7月	1日(金)	〃	

対象者 三十歳以上の婦人で、市内居住のかた
料 金 四〇〇円
申し込み方法 電話、または、直接衛生課へ
申し込み期間 四月二十五日(月)から三十日(土)まで（祝日は除きます。）
時間は、午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は正午まで。

※当日は、スカートを着用してきてください。詳しくは、衛生課へ ☎三三二二二一内線三六三
新前パパ・ママの
育児教室



新しく赤ちゃんを迎える夫婦三十一人が参加して三月四日(金)、文化会館で「新前パパ・ママの育児教室」が開かれました。親としてのあり方、赤ちゃんへの接し方を考えようといわれたもので、出産から育児までの映画、赤ちゃんのお風呂の入れかたやだっこのしかたをはじめ、おむつやミルクのやりかたなどの実技も行われ、新前パパも慣れない手つきで大奮闘、赤ちゃん誕生を前に真剣に取り組みました。

よい食生活をすすめるための料理講習会

三月四日(金) 山手公民館で「よ



い食生活をすすめるための料理講習会」が開かれ、食生活改善推進員を中心に、地区の人たち三十人がなごやかに手づくり料理を楽しみました。自分たちでつくった料理を試食したあと、高萩保健所長を講師に迎え「乳がん予防」について自己検診のたいせつさなどの講演や血圧測定も行われ、料理を通じての地域交流と健康への関心が深まりました。

県民交通災害共済に 家族そろって 加入しましょう

※昭和六十三年加入受付中
会 費 一年間大人 九〇〇円
中学生以下 五〇〇円
共済期間 毎年四月一日～翌年三月三十一日
万一時、お支払い見舞金は
死 亡 百万円
最高傷害 三十万円
身障見舞金 五十万円

市内小・中学校，県立高校の

体育施設を開放します

市民の身近な体力づくりの場として，下記により小・中学校，県立高校の体育施設（運動場・体育館）を開放します。利用希望団体は，下記事項確認のうえ，市民体育館へ申し込みください。

開放校

市内各小・中学校，県立高萩工業高校

対象団体

市内に在住，在勤，在学する人で，その団体に管理者として成人が含まれる10名以上のスポーツ団体

開放時間

月～金曜日…午後6時～午後9時
土曜日……………午後1時～午後9時
日曜日……………午前9時～午後9時

開放期間

昭和63年4月1日～昭和64年3月31日

申請校（範囲）

原則として，利用申請は学区ごととします。（県立高萩工業高校はこの限りでない。）

申請

所定用紙（市民体育館にあります。）により，市民体育館へ提出してください。

※詳しくは，市民体育館へお問い合わせください。☎23-2552

「経営セミナー」参加者募集

～高萩青年会議所～

と き 第1回 4月13日(水)PM8:00～9:40
「勝残る経営」
講師 八起会会長 野口 誠一
第2回 5月18日(水) (予定)
PM8:00～10:40
第3回 6月15日(水) (予定)
PM8:00～10:00
第4回 7月27日(水) (予定)
PM8:00～10:00
第5回 8月24日(水) (予定)
PM8:00～10:00

ところ 高萩市商工会館

参加方法 当日ご自由にご参加ください。

参加費用 無料

対象者 高萩市・十王町に居住，または，勤務されている人

※詳しくは，助友法雄（☎23-7691）へお問い合わせください。

第9回 市民ゴルフ大会 参加者募集



とき 五月十五日(日)
ところ 高萩カントリークラブ
対象者 一般（市内に居住，または在勤者に限ります）

参加料 三、〇〇〇円

募集人員 二〇〇人

申し込み期間 四月十九日(火)から

四月二十八日(木)まで

申し込み場所 参加料を添えて、市民体育館へ

☎二二二二五五二



花園神社例大祭

〈やまら舞い〉

常陸太田市、十王町、東海村の六市町村が、行政圏を超えた広域的な情報を相互に提供するために、今年の四月からはじまりました。今回は、北茨城市と日立市からのおしらせです。なお、高萩市では、七月の高萩まつりや十一月の産業祭などを他市町村にもPRしていきたいと考えています。

この「とまりのま

ちから」

の欄は、

高萩市、

北茨城市、

日立市、

北茨城市無形文化財

とき 五月五日（子どもの日）

午前九時～午後二時

ところ 北茨城市華川町花園神社

※詳しくは、北茨城市商工観光課

へ ☎四三二二一一一

日立やまらまつり

とき 四月一日(金)～十七日(日)

日立風流物

（国指定重要民俗文化財）

とき 四月十六日(土)、十七日(日)

ところ 平和通り会場

※詳しくは、日立市商業観光課へ

☎二九四二二二二二二

〈4月1日付市役所の人事異動〉

〔課長〕

▼農業委員会次長—小野 操（多賀地方農業共済事務組合・副参事）

〔課長補佐〕

▼多賀地方農業共済事務組合・課長補佐—鈴木俊光（建設課長補佐兼管理係長）▼高萩市・十王町事務組合北部衛生センター・課長補佐—三浦正雄（財政課管財係長）▼教育委員会学校給食センター所長補佐—豊田雅光（商工課観光係長）▼農林課長補佐兼地籍調査係長—沼田 浩（教育委員会庶務課長補佐兼施設係長）▼都市計画課技佐兼施設係長—星 幸一（建設課技佐）▼建設課長補佐—藤田泰治（保険年金課長補佐兼医療福祉係長）▼税務課長補佐兼管理徴収係長—松島巧一（税務課長補佐兼市民税係長）▼商工課長補佐兼商工係長—前田忠雄（商工課商工係長）

〔係長〕

▼多賀地方農業共済事務組合・係長—中村貴昭（税務課国民健康保険税係長）▼建設課管理係長—神代紀雄（教育委員会学校給食センター・係長）▼教育委員会中央公民館・係長—黒沢行雄（福祉事務所援護係長）▼教育委員会庶務課施設係長—熊谷哲之（農林課地籍調査係長）▼保険年金課国民健康保険係長—野中嘉明（教育委員会中央公民館・係長）▼財政課管財係長—棚谷敬夫（建設課建築係長）▼税務課市民税係長—下山田保雄（財政課財政係長）▼税務課国民健康保険税係長—鈴木一司（税務課管理徴収係長）▼保険年金課医療福祉係長—神永安和（保険年金課国民健康保険係長）▼建設課建築係長—高久和行（都市計画課施設係長）▼商工課観光係長—田口滋美（福祉事務所・主任）▼福祉事務所援護係長—遠藤 宏（福祉事務所・主任）▼財政課財政係長—平田晴一（財政課・主任）

63.3.31 退職者

○渡辺守衛（多賀地方農業共済事務組合事務局長）○吉家 哲（秋山保育所・用務手）○菅野トシ（学校給食センター調理手）○越智恵子（松岡幼稚園教諭，旧姓田島）



高戸浜

浜風は少し冷たいが、磯には海草取りをしている人、その沖合いでは大きな工事船が動いていた。

昔はあの先端に蓬莱館が建ち、横山大観などがよく泊まり、絵を画いていた……と古老はなつかしむ。この高戸浜が新しく“海辺のふれあいゾーン”へと大きく変わろうとしている。

高萩美術協会員 下村 哲

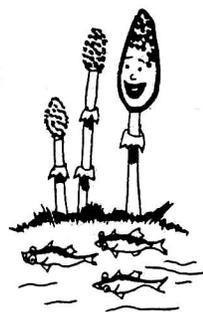
日曜当番医

5月1日	高萩協同病院	安良川	23-1122
5月8日	内田病院	大和町	22-2137
	十王医院	十王町	32-3266
5月15日	高萩協同病院	安良川	23-1122
5月22日	樋渡医院	大和町	22-2202
5月29日	石病院	東本町	23-1711

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

善意の窓

善意ありがとう



- 石 忠男さん 高戸 二十万円 香典返しの一部
- 有明連合子ども会 三万八千四百九十七円 社会福祉へ
- 島名むつみ子ども会 九千六百円 社会福祉へ

◆寄贈・図書館へ

新本寄贈

○(株)常陽銀行高萩支店 古書寄贈

○上遠野長政さん

○高橋 董さん

島名 高萩

「高萩の昔話と伝説」の販売

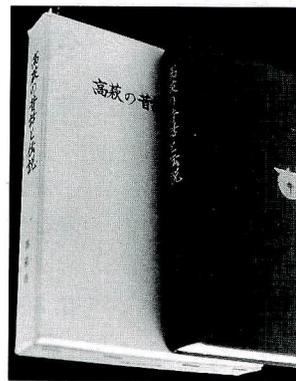
一冊三、〇〇〇円にておわけしていますので、ぜひ、ご講読ください。詳しくは、教育委員会へ

☎二二二一三二一

高萩山野草展

出展品募集

自然に親しみ、愛し、護る意識と栽培技術の向上につとめ、山野草の世界を通じて広く市民の交流



一冊三、〇〇〇円にておわけしていますので、ぜひ、ご講読ください。詳しくは、教育委員会へ

☎二二二一三二一

を図ることを目的に開かれる、高萩山野草展の出展品を募集します。第一回市民ギャラリー「高萩山野草展」とき 五月十三日(金)～十五日(日) ところ 高萩市文化会館展示室及びハワイエ

主催 高萩山野草展実行委員会 高萩市文化会館

出展品目

鉢作込品：三百点

写真：百点

絵：五十点

押花：五十点

募集期間 四月十五日(金)～五月六日(金) ※定数になり次第締め切ります。

出展数 各部門とも一人三点以内

※詳しくは、文化会館へ

☎二二二一七四一

市の有形文化財 (絵画) に指定

穂積家屋敷絵図

穂積家屋敷絵図が、市の有形文化財(絵画)に指定されました。

この絵は、江戸時代末期に制作されたもので、現在の穂積家住宅の様子を克明に描いており、当時の風俗や社会経済の状況を知ることができます。とても貴重なものです。

歴史民俗資料館において次のとおり展示公開します。

○四月十二日(火)～五月十五日(日)

○午前九時～午後五時五十分

○無料

※詳しくは、歴史民俗資料館へ

☎二二二一七二二九

4月の納税

国民年金(4月分)

納期限 4月30日

～ 人口と世帯 ～

	前月比
人口	34,918(+19)
男	17,194(+11)
女	17,724(+8)
世帯	10,546(±0)

(昭和63年3月1日現在)